

香川県三豊市の肉用種鶏農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (国内4例目)

1. 農場の概要

所在地:香川県三豊市

飼養状況:肉用種鶏 (約1万羽)

2. 経緯

- (1) 令和2年11月12日、香川県は死亡鶏が増加した旨の連絡を受けて、立入検査を実施
- (2) インフルエンザ簡易検査において「陽性」と判明
- (3) 11月13日、遺伝子検査を実施したところ、H5亜型の高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と確認

飼養衛生管理基準の遵守徹底をお願いします

- ①異常の早期発見・早期通報を
- ②防鳥ネットの破損の確認と破損時の修繕
- ③人・車両の出入りを厳重に管理
- ④衛生管理区域、鶏舎周囲の石灰散布

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡があった場合等、異常を認めた場合にはすぐに家畜保健衛生所まで連絡を！

高病原性鳥インフルエンザ相談窓口

飛騨家畜保健衛生所 (飛騨総合庁舎内)

〒506-8688 高山市上岡本町7-468

E-mail : c24508@pref.gifu.lg.jp

T E L : 0577-33-1111 (内線402)

F A X : 0577-32-9019

※平日時間外(午前8時30分～午後5時15分以外)や休日の電話に対しては、「電話交換業務が終了しています。」に続く、「お急ぎの場合は、そのまま「1番」をダイヤル願います。」の案内メッセージに従って対応をお願いします。